

緑からもらったものを緑にかえそう

# 緑とともに

Toyota・Kamo  
NPO法人 豊田・加茂  
菜の花プロジェクト

機関紙 第76号

2016年 7月発行

この度の“熊本地震”により、被災された皆さま及び関係者の皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。  
更に被災地の一日も早い復興を心より祈念いたしております。

## はじめに

5月7日、毎年恒例となっていますが、総会と菜の花楽習会が開かれました。今年は約70名の参加がありました。楽習会では、可知祐一郎氏を講師にお招きし、講演会が行われました。また、総会等も無事に終えることができました。お忙しい中、ご来場頂きました方々及び関係者の皆様にはこの場をお借りして、お礼申し上げます。有難うございました。



菜の花楽習会の様子です

## 特集

### 第11回 菜の花楽習会

今回の楽習会は“食と農をつなぐ架け橋”～ともに築こう！地域の豊かな生活～というテーマで、可知祐一郎氏を講師にお招きし講演会が行われました。愛知県農林水産部に在籍されていた折は来賓としてもご出席頂き、プロジェクトとはとてもご縁のある方でしたら幸いです。今回の特集では一部ではありますが、ご講演について皆様に気付いていただきたいことをまとめてみました。



講師：可知 祐一郎氏

#### 楽習会内容

#### ① 多面的機能の理解

アンケート調査によると

- ・食育に関心がある方は93%
- ・食料をできるだけ国内で自給するべきと考える方は86%
- ・農林水産業には関心がない方が57%

消費者が食と農を  
カイリして考えている！？



解決の為に・・・

食育活動で農業の理解を深めて行く必要性。  
解決の糸口は「農業体験・地産地消・多面的機能の理解」の3つ。  
中でも、多面的機能の理解が最も重要です。

農業・農村は県民共通の大切な財産です。担い手農家が離農し、受け手もいなくなるとその影響は計り知れません。農地は農業生産に供するからこそ、多面的機能が発揮されます。その為にも再生産価格で地域の農産物を買値を支える仕組みづくりが重要であると考えています。

#### ② 食料自給率、1%上げるにはどうすればいいの？

日本の食糧自給率は39%で、先進国最低水準です。日本の場合自給率の向上の鍵は「米」です。ですが、消費量は年々減少しています。



解決の為に・・・

1%の自給率をあげるには供給熱量の食材を輸入品から国産に置き換える計算で、「10日に一日1食だけ、パンやスパゲティからご飯に変える」ことで達成できます。

#### ③ ともに築こう！地域の豊かな生活

- ・農商工のバランスがとれた県土の維持発展を図るためには、農業に対する消費者の理解が欠かせません。
- ・食育を通じて取り組むことはもちろんのこと、農業・農村の多面的機能や生活環境、更には、地域おこしも含めて、総合的に考える必要があります。
- ・地域はそこで暮らす人達、そこで働く人達みんなできり立っています。同じ地域に生活する者として、地域の豊かな生活を共に築いていこうではありませんか。

#### 楽習会参加者の感想

私達が生活をする上で、普段気が付いていなかった問題点などを、わかりやすく教えて頂いた講演会でした。問題を、食の話など日々の生活で解決できる具体例や、解決されている事例など、興味深く聞かせて頂きました。有意義な時間をありがとうございました。



資料の中で“食と農のカイリ”とありイメージとして若い世代などは特に農業には興味がないと思っていましたが農業体験ツアーなどといった楽しく参加できる新しい農業の形は若い世代が気軽に参加でき大変良いと思いました。さらに各地方の特色をいかし地方の再生ができれば豊かな生活にも結びつくと思いができ、可知さんの講演もすごく納得ができました。

各コーナーイベント情報の  
お問い合わせ先

Toyota Kamo  
NPO法人 豊田・加茂  
菜の花プロジェクト  
事務局 梅谷



〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地  
TEL 0565-41-4837 FAX 0565-34-3566  
URL <http://www.hanaoka.biz/>

# イベント報告

5月7日(土)

## 第10回 通常総会 第11回 菜の花楽習会

特集にもありましたとおり、第10回通常総会、第11回菜の花楽習会が、豊田市福祉センターにて行われました。

菜の花楽習会では、お忙しい中、沢山のご来賓の方にもご出席頂きました。内容は、可知祐一郎氏の講演会の他に、プロジェクトの活動報告、猿投台中学校の活動報告などが行われ、プロジェクトとつながりのある団体の方による展示も行われました。

通常総会におきましては、すべての議案に承認を受けることができました。また新たな気持ちで一年間頑張りたいと思いますので、皆様のご協力をお願い致します。

また、当日お手伝い下さった皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



沢山のご来賓の方にご出席頂きました。



当プロジェクト会長の挨拶です。

NPO法人化され10年経過した区切りとして、「NPO法人豊田・加茂菜の花プロジェクト10年を歩み」と「緑とともに(全75号)」を展示し、プロジェクトの歴史を感じて頂けるような展示を行いました。



今まで発行した「緑とともに」を展示しました。



プロジェクト10年の歩みを展示・配布しました。

◎6月21日(火)・22日(水)

### エイジリバーズフェスタ in 観知

エイジリバーズ倶楽部が主催するイベントに参加させて頂きました。なのはな油を使って頂いている方から、使った感想を聞かせてもらうなど、とても有意義な時間となりました。

◎6月23日(木)

### ピピッと!あいクラブ 第3回会合

中日ビル地下1階にある、アンテナショップ「ピピッと!あいち」の会合に参加しました。

## お知らせ

6月中旬より菜種の刈り取り作業が行われました。天候などの関係もあり、例年より遅い時期の刈り取りとなりました。

収穫までの間、草取りや交雑種抜きの作業を細目に行ったこともあり、前年よりも収量が上がりました。



## 参加募集

◎7/25(土) 第2回 校務主任研修会

時間:13:30~16:15  
場所:逢妻中学校

H28年度校務主任者会の講師として、話をさせて頂く予定です。

◎9/21(水) 第11回しんきんビジネスマッチング  
ビジネスフェア2016

時間:10:00~17:00  
場所:ポートメッセなごや



◎9/24(土)~25(日) とよた産業フェスタ2016

時間:未定  
場所:豊田スタジアム

※詳細は決まり次第、ご連絡致します。

◎猿投台中学校 環境教育学習

- ・第1回 9/6(火) オリエンテーション
- ・第2回 9/27(火) 菜の花の種まき  
廃油を使った石けん作り

## 申込方法

- ・ハガキ
  - ・FAX
  - ・E-mail
- のいずれかで

- ①氏名
  - ②郵便番号
  - ③住所
  - ④電話番号
- を記入して右記までお申込下さい。



〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地  
TEL 0565-41-4837  
FAX 0565-34-3566  
E-mail:nanchana@hanaoka.biz

お申し込みはこちら

Toyota Kano  
NPO法人 豊田・加茂  
菜の花プロジェクト  
事務局 梅谷

ご愛読ありがとうございます。  
次号は、(2016年 9月発行)

「油について」

です。お楽しみに!!

